





伊呂波方 俳言季門

○此書ハ明和の比古来庵童蒙の爲す
俳言のくさくさを集め草稿の伝ふを以て
世を釋するが爲に散井氏如齋子毎く門小
遊ふ俳及の好士ありて其を採りて撰
まじり如齋も其後俳林か入て龍鱗を
号し朱墨の正成業とせりま遺稿
を他の俳書に参考しつて刊刻の意あり
て一がけり不なれみまうりて龍鱗を
いふが外戚の舅あり不文の再校を加へ
志を授りて之を採俳言季門の書修す
はまあがまに新式は舞増山は井通俗志
ま嗣で諸家随言を編出せる也殆棟次
撰るは旭かといふも存せざる言席あり

凡



初学思ひ及も何れ何月の季ありや其夏
と尋んて一頁の老筆も忘失ありと能
く懐の小冊も亦し採りて終るに今比
書ハいつはか申しそ不月附を細書
すり也(辭坐ふそ季を記或ハ山敷ありや
お迎ふるもぬやの疑を解と速なり)

○四季神教を他の詞ハ世重ふて際限
及べし其要なるを申し教成推して
知しむ先時令を出し乾坤公事行事
教子系成と系おさむ次し

生教と記を分つて目録を出るそ
○祭礼公事ハ延喜式江家次第公事
根源年中仍る夏文教取家支那のた
兩雅礼の月令ホし出る也且神事仙子
宣式さうとの月令のちり出るは神教の

部と云ふは神祇教の初記一月日と
記成畧記も筆派筆の表及及筆心
○神教を他の詞申すお伊せらる也
おとの取利の働もそ変化あるべし
も寺も白化しそ人倫之居而之出家とある
人倫の深懐ある白あり人倫の打教と免す
べき也神祇論論序屋も一人人倫は仕立
らる人倫なり一屋の字は不端なる
四射の極お果なるも白付會おある持の
季ハ持るる極おお迎ふるを道と又終
みも成ア一も歎も懐多とありは生教成
道は會ふもちりそ一筆の詞変化
のぞくはバ一理系母の命を言ひ其れ
不自在あり去嫌もくもらるは
く秀逸ハ出来がこの序

○ 俳言古本は障物後算物の目をもつて又
ども元来天象を道とよむるは其合を思ふ
一以書時令の出入りも又天象障物
算物の教をまゝに再び其出入りも
一重復を以てせらるる也

○ 詞の下右傍に数字を細書するは其意之
兼且兼兼其下は通して兼且兼其
と記す是れ砂の如く三三三夏と細書する
三月の通ふり之意無きは其出入りも
終の詞多し由に細字を附し通季あるもの
斗を季と細書し一季の終を疑あるもの
は終と記す細書するは其意之

○ 部と分つ間は 淋神 淋叙 と其ハ淋紙
かたは其意之を以てし其意之を以てし
○ いわををれは其意之を以てし其意之を以てし

の書訓まゝ定り其今一知ふ出せども悉く
其仮名を改むるを以て其意之を以てし
小倉山 大江山 男女 枝画工の如く 又後後紙
式を以てし 守宮 亦て其意之を以てし
一 刑之 又其意之を以てし 其意之を以てし
の教不似れは混じりて今一其意之を以てし
並由に其意之を以てし 亦て其意之を以てし
室ハ博抱反音保之なり 亦て其意之を以てし
は其意之を以てし 亦て其意之を以てし
たつは 其意之を以てし 亦て其意之を以てし
徴正松 小葉相惣 兩料 概かたは其意之を以てし
亦不似れは其意之を以てし 亦て其意之を以てし
あり其意之を以てし 亦て其意之を以てし
也一 伊勢源氏の勅語かと字を以てし 亦て其意之を以てし
つけがも其意之を以てし 亦て其意之を以てし

ざんげんや凡うねを撰つゝ法師を法師と
どねよれ元来入声の字を法に正者也
呉音小法と吟らに韻ばふ之由来刊刻
の能くハ仮字の穿聲整りたるも
たふも同音と異之利之非也其足れり
思ふにむげよは情きとるべ也

○此和名梅和名は秋名を説くも
引とるうねむらと吟と故るはよあは
別と坊と記すく解く難き也

○此及の先哲能言の季節を分かち
正事とあつて理を悉く定るる
仏の季中友友のこのハ後の何といふ
初の季も随ふと考るは圖磨系ハ秋
夷傳ハ冬と考るも季後の方ハあは
ばる又冬一と考るは相撲ハ正付ハ元

大内より七月の公事きり也
名目ハ秋季に定るる之ゆゑ此の字を秋
季も定るる次連歌形式の秘抄も通
俗志に記す秋とす此の季も定るる事
ありと古考るる異き付此の季も定るる
たる付温を好ハ人情の自然たるに冷を
秋とて何の冷かんとせむ世の時も秋
お冷も梅の眼も冷も秋とて擲言と
り今六月もあはれ古くは秋と記す
そのハ改て時を定むるも又系極を
まはれ説あり古来三月も定ると故に
あはれは梅説と其月果ハ花火
古来秋季も先季何の不見りや
不審ハ元存義宗通を泉下も
とる月も通も也冥府の秘人

長き見懐のこころ改むるあはれは
 不穿穿撃をあらとる本もむての別く多く
 是れは元々故は後ふ又月の雲を
 秋まする光を雲まらねて式はまを
 に又まの塗の夏もあはれ夏の月ま
 と是の宗通の指すは但一線ハ頼あり
 有彩もま富海季を抹す季は十月冬
 三冬も通す今も今も九月
 と一をゆる三冬もは宗通の指すは
 一（式部傳の井通格志あまの時伝）
 花は様小あはれ又様あはれもは
 と翁のゆるも様をむの存せしは三花
 の端ハ宗通家くは之
 ○ 恋ハ人情の自然あはれ古今集以下
 勅命をむて撰せしむ世は糸恋は部

あはれゆるはかへし源文もむて
 て傳傳あもむて様はされも一概ハ沈ハ
 頼のゆるふ意の頼もは附方して意あは
 るし又意の頼と定するは思は意は軍
 意の仇討本のゆる仕立は意の遠く
 袖の意も白化して意あはれは
 金を借給来も興く一神祇教意
 金も千万の祠もてをの活物とこれ成
 つふ他人の意も自存するくは
 こを活物あはれも

文政元 寅

東武 高井伴實述



時令 食類 教類 述懐 夜分 名所 降物 火休

植物 衣類 衣類 人倫 山數 天象 猿狖

生類 神祇 無常 居所 水辺 聳物 風休

某ふらぬる 非某と其同記

○**氣の詞**

は 植物不出月の詞 つ 天象雲

○**句切字** ○切字ある句 ○切字化句

○**句数の定** ○句去の定 ○句法

○**俳諧** 一卷之式月花定座

以上

伊呂波言季引卷之上

古栗庵 存義 遺稿
 龍鱗庵 素月 再稿
 東武 高伴寬 蘭山 校正

い之部

時令 祝月 一夜正月 院の持礼元日院の

伴勢海老傍 芋次祝ふ 井完井の花以上日

寝後 糸あふる 凍解正疑之

紙巻系遊日位 禄定 田中裏塞 犬狩

犬待 犬番 犬追掃 維夏

四月の一夏 九旬と云二夏 地抄 守宮を塗

守文の市 井戸替 井戸後 稲妻

夷則の律 牛女星 系織娘 池の坊亭

停勢踊 居合踊 生身魂

綱雲 居待月 亥中月 田

生を放 八朔芋名月十六夜日 生駒松門八月

冬月九夜名き凡 月 玄指十 射場始十月春

凍三池田炭日一陽来俊冬至一陽の赤節日

一線海 鰯指 根いせ 光るる日 いぬる年日

電轉 承雲 日 忌竹 日 植物 破着菜

破菜摘 七上りのおのせ 一草草 日 植物

神社あり 伊勢松 三岩折 日 糸様 日 大様

銀杏の花 三虎杖 日 一せ様 三家

様日 疣さくら日 一歳桃 日 岩はく日 妹日

似草 三山 犬藪 日 連翹 日 石菘 日

いと梨 四夜のお日 犬ぞら 日 岩中 揚極 日

席杖 三日月 石斛の花 日 紫葳 日 傘日 玉樓

童子日 芋極 日 蘭のせ日 蘭と川 日 五 標

の花 日 石菘 日 池見 蓮 日 掃豆のせ日

苧麻川 日 縮の花 七 縮の夜 日 縮糸 日 いお

女が露 日 縮糸の雲 日 縮糸の草 日 縮糸の草

系萩 七 大子草 日 縮三秋 日 縮川 日 縮とく日

縮干日 縮子日 縮ひろ日 縮米 日 縮垣日

縮村日 芋日 芋魁日 芋の子日 芋の花 八

色草 七 鉄のち 系芒 日 犬殺 日 梨の名 日 鴨

脚の臭 日 犬藪の花 日 石釣草 日 石葎 日

羊肚菜 日 の名 日 女貞子 日 女貞子 日

松月色 折日 球栗日 佛甲草日 標日 聖

花果日 陽君子日 いおて 芋日 上 蘭極日

土 破菜 日 蕨 日 夏 洲植 日 壁生 日 子

生類 仮胡 日 五家 日 四いせ 日 狗 日 蠅

蟾 日 七 蠱 日 虫 日 蟾 日 甕馬 日

蛤 日 色 日 法 日 石 日 蛇 日

縮負 日 三 日 月 日 懸 日 勇名 日 取 日 標 日 三 日 冬

残子 日 鳥 日 三 日 食 日 薯 日 苧 日 苧 日 玉 日 後 日 九

い 生食

二

衣神

猪俣十敷豆粒糴條日騰日 穀酒日

炊湯日 粟海花日 け栗日 衣類 岩

鄭燭衣表日裏糸 衣裳表衣服日 衣敷日

素鞆表服日 伊賀袴日 額帶日 糸の糸

神祇 居龍日 伊勢の世板日 四月十日

石山系日 三月十五日 嚴島祭日 六月下亥

石山系日 三月三日 一系古糸日 三月五日

石清水條時糸日 三月八日 稻荷河出日 三月二日

稻荷糸日 四月十日 伊勢神衣祭日 四月十日

玉流滴馬日 五月五日 今宮糸日 五月十五日

飯日 六月十二日 神今食日 六月十日 帝伊勢の伊勢糸

礼日 六月十六日 伊勢出家詣日 上 岩戸山日 六月十日

伊勢安流津糸日 八月十日 生玉糸日 九月九日

嚴倉糸日 九月十日 一宮糸日 伊勢法蓮文

九年目あり 出雲法神樂日 十月 嚴島法糸

同法燈消日 率川糸日 井糸日

磯多日 石の花表日 石の宝敷日 石上日

伊勢神日 牲日 伊文日 忌日 忌日 忌日

潔日 忌日 巫日 本條日 木綿日

本條日 本條日 本條日 本條日

一の日 贄日 岩日 磐日 磐日

市殿日 釈教 生身供日 天王寺 隆元忌日 三月三日

一切經令日 三月十五日 池上糸日 三月十九日 一山忌

十月廿五日 多念佛日 伊勢忌日 十月廿五日 院家

院主日 因果日 平文日 平文日 平文日

位牌日 一隻日 一向宗日 一忌日 起日 維那

家祈日 日月星を祈り 最盛多角教珠日

家を出る日 意詞 祈 妹脊 妹が汗珠

斗の言 眼 糸里花街 糸里

糸人好 糸云名付 守定の糸 五月の糸

い 歌恋

三

無述人居夜

非意 矢偽徒 命 妹 生死存命 命
無常 述懷 生死存命 命

つとあき 不玉牙 古 古の死 古の愛
家を賣 隱者 隱居 隱遁 非述 殘
人倫 妹 兄 姊 従才 再 傑才 主

人公 主人 女 家のあふ 死切人 棘人
良乃 士卒 是 商人 石工 後夫 釣
徒 侏儒 醫者 一 流 醫師 一人 非人

醫師 清物 師 師の 師の 師の 一家
一 門 一族 幼稚 居所 家家 居居
間 板屋 板庇 板間 板屋 板皮

礎 礎井 井戸 非居 石垣 岩垣
湯 湯市 市の 棚 市場 軍場 窟の 床
筏の 床 倚 廬 喪舎 夜分 いちつせ

い手 上ル 以上三月三日の 寝 終 縮 去 漁火
屬 眠 射 非夜 電 射 曉 鐘 山 類 砵

蕨 岩 檜 大 和 石 非 山 岩 窟 水 邊
池 磯 磯 泉 六 泉 殿 六 入 江 池 街
温 泉 入 樋 井 板 井 岩 井 排 徊 波

筏 岩 檜 葛 城 山 一 系 舟 石 湊 水 堰 埭
守 文 五 漁 火 磯 藻 非 水 岩 舟
熱 海 荒 野 名 所 縮 石 山 城 斑 鳩 和

妹 脊 山 紀 生 釣 山 和 飯 盛 山 河 縮 系 山 杉
石 檜 山 和 伊 吹 山 江 岩 手 山 栗 糸 兼 山 紀
出 流 山 和 岩 木 山 越 縮 村 山 波 縮 村 崎 和

入 佐 山 但 因 情 山 因 河 亨 山 江 岩 根 山 中 幅
岩 玉 山 防 一 の 谷 杉 生 田 貴 荷 生 田 小 埜 月
駈 余 村 和 平 南 生 括 括 生 括 辰 名 笹 系 日

括 苗 代 栗 藝 代 岩 紀 石 山 寺 石 上 和
石 湊 水 城 生 松 系 統 生 埜 丹 井 埜 里 城 日 玉 川

山水名

天傳後火

生玉抄 峯の里 住武新坂 五幡坂
 五十公盛 住香保 沼上 佐細江 遠石 津島
 志浦 勢伊良子 傍三 不見 浮石 彦彦
 飯島 湯原 殿島 藤原 湯原 湯原 湯原
 泉川 城 稻川 橋 玉手 終川 勢 入間川 武
 稻川 門 石 石門 石 稻川 門 因幡川 因
 一夜川 籠 不知 哉 門 江 寮 小川 別名 糸魚
 川 織 板 槌 門 勢 槌 愛 川 成 大 徳 の 湯 作
 伊予 の 湯 子 勢 槌 加 足 の 湯 成 飯 田 槌 和
 浪 来 終 一 牙 田 勢 入 野 槌 雷 忌 和 残 弓 の
 浦 紀 非 名 今 宮 天 象 電 稻 川 門 勢 入 間 川 武
 雷 妻 六 電 終 籾 中 秋 三 旗 旗 残 枕 一 里 塚
 非 天 稻 系 の 雲 風 作 榊 舟 物 系 旗 三 稻
 妻 六 電 終 籾 中 秋 三 旗 旗 残 枕 一 里 塚
 火 射 團 炉 裏 漁 火

ろ之部

時令 炉塞 炉用 炉火 食 齋 廉 賣
 釈教 六時 六字 名号 六道 論 議
 六 秘 意 仙 七 廉 苑 院 全 利 仁 帳 十
 廉 聖 苑 人 倫 炉 匠 師 の 經 秘 也 合 あり
 非 人 六 尺 六 親 居所 樓 樓 屋
 樓 門 樓 閣 跡 次 家 屋 火 火 仲 之
 非 居 海 腹 牢 水 邊 槽 名 所 廬
 山 古 廬

は之部

時令 初空月 春 月 露 玉 の 妻 日
 初年 日 初 之 日 初 日 初 日 初 日 初 日
 初曆 日 初 之 日 初 之 日 初 之 日 初 之 日
 初 之 日 掃 初 日 海 贏 の 牙 兼 且 倍 の
 葩 葉 賣 日 齒 固 日 破 广 弓 日 尤 後 矢 日

ろ時食釈人居水名は時

時

七月廿四日 備中足寄 肌 浮 白藏 秋乃
 七 八 初 白露 八月 初 初
 初 花 花 月 四月 芒 五月 半 五月 中
 梅 雨 水 馬 五 夜 踏 血 初 七 月 初
 初 夏 六 初 秋 半 七 月 初 七 月 初
 初 虹 三 十八 夜 三 妻 之 限 三 妻 之 別 三 妻 之 三
 妻 之 名 跡 三 妻 之 迹 三 妻 之 迹 三
 以上三月 花 花 月 四月 芒 五月 半 五月 中
 梅 雨 水 馬 五 夜 踏 血 初 七 月 初
 初 夏 六 初 秋 半 七 月 初 七 月 初
 初 虹 三 十八 夜 三 妻 之 限 三 妻 之 別 三 妻 之 三
 妻 之 名 跡 三 妻 之 迹 三 妻 之 迹 三

七月廿四日 備中足寄 肌 浮 白藏 秋乃
 八 初 八 初 初 白露 八月 初 初
 初 花 花 月 四月 芒 五月 半 五月 中
 梅 雨 水 馬 五 夜 踏 血 初 七 月 初
 初 夏 六 初 秋 半 七 月 初 七 月 初
 初 虹 三 十八 夜 三 妻 之 限 三 妻 之 別 三 妻 之 三
 妻 之 名 跡 三 妻 之 迹 三 妻 之 迹 三
 以上三月 花 花 月 四月 芒 五月 半 五月 中
 梅 雨 水 馬 五 夜 踏 血 初 七 月 初
 初 夏 六 初 秋 半 七 月 初 七 月 初
 初 虹 三 十八 夜 三 妻 之 限 三 妻 之 別 三 妻 之 三
 妻 之 名 跡 三 妻 之 迹 三 妻 之 迹 三

植

六

植物 初 花 花 月 四月 芒 五月 半 五月 中
 梅 雨 水 馬 五 夜 踏 血 初 七 月 初
 初 夏 六 初 秋 半 七 月 初 七 月 初
 初 虹 三 十八 夜 三 妻 之 限 三 妻 之 別 三 妻 之 三
 妻 之 名 跡 三 妻 之 迹 三 妻 之 迹 三

雪の花 濃のむ 蘇を火を 水の出 塚 栗 梅

燭香 ヒヨウキヨウ 花子の犯言 カハコノトモコト を 菱 ハシロ 花丁子

六の花 ムスチ 不考のむ 花すり ハナスリ 衣約 ウエツキ 花壇 ハナダン 秋 アキ 花すりの花 ハナスリノハナ 花すりの花 ハナスリノハナ

花すりの花 ハナスリノハナ 花すりの花 ハナスリノハナ 花すりの花 ハナスリノハナ 花すりの花 ハナスリノハナ

花すりの花 ハナスリノハナ 花すりの花 ハナスリノハナ 花すりの花 ハナスリノハナ 花すりの花 ハナスリノハナ

花すりの花 ハナスリノハナ 花すりの花 ハナスリノハナ 花すりの花 ハナスリノハナ 花すりの花 ハナスリノハナ

花すりの花 ハナスリノハナ 花すりの花 ハナスリノハナ 花すりの花 ハナスリノハナ 花すりの花 ハナスリノハナ

花すりの花 ハナスリノハナ 花すりの花 ハナスリノハナ 花すりの花 ハナスリノハナ 花すりの花 ハナスリノハナ

花すりの花 ハナスリノハナ 花すりの花 ハナスリノハナ 花すりの花 ハナスリノハナ 花すりの花 ハナスリノハナ

花すりの花 ハナスリノハナ 花すりの花 ハナスリノハナ 花すりの花 ハナスリノハナ 花すりの花 ハナスリノハナ

花すりの花 ハナスリノハナ 花すりの花 ハナスリノハナ 花すりの花 ハナスリノハナ 花すりの花 ハナスリノハナ

花すりの花 ハナスリノハナ 花すりの花 ハナスリノハナ 花すりの花 ハナスリノハナ 花すりの花 ハナスリノハナ

花すりの花 ハナスリノハナ 花すりの花 ハナスリノハナ 花すりの花 ハナスリノハナ 花すりの花 ハナスリノハナ

花すりの花 ハナスリノハナ 花すりの花 ハナスリノハナ 花すりの花 ハナスリノハナ 花すりの花 ハナスリノハナ

花すりの花 ハナスリノハナ 花すりの花 ハナスリノハナ 花すりの花 ハナスリノハナ 花すりの花 ハナスリノハナ

食衣神

沙魚秋本池日 似甚子八初日 臘

初冬 九月九日 十 冥別か魚 羽白三

離移終 蛤日 饗日 食穀 大七賣 元 齒固

廿日 菓子 正 母子 候 三 浮豆 四 抄日 妻ニリ

早 齋 一 後 飯 白 堂 五 荷の 飯 七 初 齋 酒 十 七

公 月 終 の 花 が う ろ 三 菓子 忘 憂 酒 三 芳 飯

晚 飲 酒 備 生 菜 日 衣 穀 花 山 次 三

山 吹 花 衣 三 七 の 袖 日 上 三 花 深 終

芭 蕉 布 七 半 晒 五 花 葛 蒲 衣 日 秋 衣 七

秋 分 子 子 日 花 芒 衣 日 九 禮 忌 十 一 初

宵 衣 日 花 の 帽 子 終 針 目 衣 日

神 祇 初 寅 祭 日 初 卯 日 初 丁 日 初 子 日

初 午 二 花 結 祭 三 厄 神 三 日 白 鼻 言 祭 四

放 下 津 六 白 樂 天 山 日 花 姿 山 日 八 幡 山 日

八 幡 濱 の 市 六 月 十 五 日 羽 黒 祭 日 持 立 祭 日 丹 波

放 生 云 山 沖 云 の 宝 永 祭 九 月 十 日 祭 八 条 波 利 女

祭 九 月 廿 日 早 齋 十 月 稻 殿 策 振 祝 子

花 揖 持 姫 鏡 氷 神 系 子 の 神 極 多 子

妻 の 文 三 春 放 生 川 終 釈 教 神 叩 出 物

祝 儀 三 月 八 日 初 不 動 月 初 炬 三 月 十 五 日 法

障 子 云 式 二 月 廿 三 日 初 湊 子 船 經 三 月 三 日 十 日

股 着 子 文 珠 云 三 花 摘 四 月 八 日 付 教 の 母 鼻

長 三 月 八 日 花 街 寺 四 月 八 日 花 依 表 四 日

墓 の 系 列 七 伊 勢 八 日 祭 及 七 春 祭 七 長

谷 の 焼 籠 通 七 放 生 云 八 月 孫 境 十 月 日 京

餐 齋 色 蕉 忌 十 月 折 打 十 一 花 翠 虎 節 忌

十 日 初 漸 佛 忌 今 九 月 祭 忌 方 等 法 子

法 云 法 問 法 論 法 界 法 腹 法 徒

玄無述人

法名 辨宗 辨宗 法眼 法師 坊
 坊主 坊友 法券 法嗣 初深 新宝塔
 宝螺 宝篋 宝塔 方丈 才破 陰輝
 花篋 花血 葩散 方外 標帽子
 破戒 非教 坊主 新 花鏡 坊主
 玄洞 七ねぬ思 大うき 菱 灰白 ちう香
 泥白 初らふ 泊然 初 系子 伊吉 肌
 の帯 花 肌白 肌 ちの 歌 七の 久
 をせ 花 聲 七 嫁 花 考 の 使 鉄 聚 初 十
 大すは 幅 廣 帯 初 考 考 妹 毒 夏 禁 玉 の
 返 魂 香 望 夫 石 賣 色 賣 女 白 人
 板 榜 蓮 里 非 慈 子 女 房 半 婢 無 常
 灰 考 墓 墓 系 腹 切 白 骨 述 懐
 初 の 老 婦 人 倫 花 の 豆 花 の 友 祝 子 祇 林
 母 祖 母 未 子 未 孫 妾 祝 初 機 女

媒物 休優 坊主 格守 博士 書元 書元
 琳人 万紫の君 天子 書の 文 身 書 格 娘
 坊 常 三 書 借 日 沖 叩 日 兄 才 半 類 伯
 樂 事 太 居所 花 の 宿 三 考 本 走 迫 り
 破 凡 梁 士 生 の 小 登 琳 居 ね 方 丈
 坊 枵 の 枵 干 花 三 傳 三 秋 度 七 秋 度 七 十 六
 夜 介 初 鷄 元 志 考 日 沖 叩 十 子 秋 十 林 朱
 花 の 踊 三 化 物 兼 貌 杭 十 三 花 火 七 肌 常 解 志
 山 梨 獨 山 兀 山 崎 畑 菜 根 泊 原 寺 港
 階 子 田 冰 山 初 深 妻 の 冥 三 水 辺 花 の
 淺 三 考 三 花 考 三 又 七 考 考 放 生 考 八 蓮 六
 淡 萩 三 淡 本 海 神 淡 漢 び 三 出 初 考 考 元
 初 冰 十 離 物 兼 枵 枵 枵 枵 枵 枵 枵
 氷 水 花 の 尻 三 七 の 波 日 才 云 の 慶 三 月 蓮 考
 名 所 花 洛 轉 の 三 考 考 考 考 考 考 考 考
 居 夜 山 水 名 十

天舞降旗凡火(12)

星山三花雲の里に花見山中松の長城箱
 根山お榛奈山上羽星山羽多能松山對
 羽奈原東城早日の星日將の雲要盤樹出
 花垣の里に林の浦能漢名橋遠花水橋お
 橋燈燈芭蕉が過矣長谷寺初成坂東寺
 川之松橋松萩玉門に冰名松根雲
 天象花雲二時辰のや慧星
 傳傳物 蕨雲 蕨子吹方子立 冰從身 花の
 予云三 降物 初時和十 雨執十 初雪十 初雪
 花の散 三流やさお流 漢鏡 火新 炬炬二時令
 花火七所新

(12) 之部

時令

小み鯛元庭竈旺二天大食四月百王に以
 虹娘見三苦潮六月根母の改るお潮小八後早の暑者
 庭の立琴七二百十日七八のあかしも二十三夜待七

廿六秋待日 虹花見十植物 陰美花二菲

蒜日白様三座様日 茵草日 胡荽葡萄時日

思冬のを五はら蒜の花六 鬼糸紅糸九 坊藤

葡萄十 冰植 似せのを新のものを 生類

白鳥三三云巻二 鯨の子五 新算多四十一

海の浮草四うらふりあ上 海冬七 鶯鶯ハハハハハ

鶏糞鶏乳十二 食於 螺肴元者河四有去

者次三 養林六 糞懸土 濁酒新者海日

者次旦日 衣敷 新綿七月十日 神祇 新

日吉祭四二 新祭四月十日 日光祭同七日 鶯海

六代新田祭九月十日 新嘗会十月十日 鶯海

中代大札大札 新玉津島火燒十月十日 鶯海

去と大札大札 新玉津島火燒十月十日 鶯海

去と大札大札 新玉津島火燒十月十日 鶯海

(12) 時植生食衣神

釈意人居夜水名

涉の車太神文のワダリ 水神水神 二月二月十日 二月二月十日 水水 二月二月十日

釈教 二月二月十日 二月二月十日 二月二月十日 二月二月十日 二月二月十日

西の京西の京 西の京西の京 西の京西の京 西の京西の京 西の京西の京

忍辱忍辱 忍辱忍辱 忍辱忍辱 忍辱忍辱 忍辱忍辱

西の乃西の乃 西の乃西の乃 西の乃西の乃 西の乃西の乃 西の乃西の乃

眉眉 眉眉 眉眉 眉眉 眉眉

新枕新枕 新枕新枕 新枕新枕 新枕新枕 新枕新枕

人倫人倫 人倫人倫 人倫人倫 人倫人倫 人倫人倫

人夫人夫 人夫人夫 人夫人夫 人夫人夫 人夫人夫

人間人間 人間人間 人間人間 人間人間 人間人間

庭鞠庭鞠 庭鞠庭鞠 庭鞠庭鞠 庭鞠庭鞠 庭鞠庭鞠

水迎水迎 水迎水迎 水迎水迎 水迎水迎 水迎水迎

名所名所 名所名所 名所名所 名所名所 名所名所

二万里二万里 二万里二万里 二万里二万里 二万里二万里 二万里二万里

仁仁 仁仁 仁仁 仁仁 仁仁

天象天象 天象天象 天象天象 天象天象 天象天象

冰火冰火 冰火冰火 冰火冰火 冰火冰火 冰火冰火

ほほ ほほ ほほ ほほ ほほ

時令時令 時令時令 時令時令 時令時令 時令時令

星星 星星 星星 星星 星星

本本 本本 本本 本本 本本

蒲蒲 蒲蒲 蒲蒲 蒲蒲 蒲蒲

女女 女女 女女 女女 女女

星星 星星 星星 星星 星星

星星 星星 星星 星星 星星

星星 星星 星星 星星 星星

星星 星星 星星 星星 星星

星星 星星 星星 星星 星星

星星 星星 星星 星星 星星

星星 星星 星星 星星 星星

名天孫火(時)植生食神叙

塘たか名所なごころ 江え名所なごころ 堀ほり名所なごころ 壺か名所なごころ 井い名所なごころ 出で名所なごころ

星月せいげつの井い名所なごころ 堀ほり名所なごころ 北きた名所なごころ 山やま名所なごころ 池いけ名所なごころ

蓮れん菜さい山さん名所なごころ 天象てんしょう 星せい名所なごころ 星せい名所なごころ 隕いん星せい名所なごころ 系けい星せい名所なごころ

の契ちぎ七しち星せい名所なごころ 星せい名所なごころ 唱なう星せい名所なごころ 星せい名所なごころ 月げつ名所なごころ 秋あき名所なごころ

非ひ天てん星せい名所なごころ 位い星せい名所なごころ 旗はた星せい名所なごころ 本ほん星せい名所なごころ 火か星せい名所なごころ 火か星せい名所なごころ

燈とほ星せい名所なごころ 摺すり星せい名所なごころ 火か星せい名所なごころ 串くわい星せい名所なごころ 冰ひょう星せい名所なごころ 火か星せい名所なごころ 火か星せい名所なごころ 燄えん星せい名所なごころ

へ之部

時令ときりょう 病びやう月げつ名所なごころ 疎そ月げつ名所なごころ 疎そ月げつ名所なごころ 疎そ月げつ名所なごころ 疎そ月げつ名所なごころ 疎そ月げつ名所なごころ

并な尚しょう納なつ月げつ名所なごころ 遊ゆう山さん名所なごころ 遊ゆう山さん名所なごころ 遊ゆう山さん名所なごころ 遊ゆう山さん名所なごころ 遊ゆう山さん名所なごころ

第だい四し紅こうの花はな名所なごころ 五ご紅こう名所なごころ 系けい名所なごころ 系けい名所なごころ 系けい名所なごころ 系けい名所なごころ 系けい名所なごころ

繩じゆ子し系けい名所なごころ 并な慶けい系けい名所なごころ 紅こう系けい名所なごころ 生せい系けい名所なごころ 蛇へび穴あな名所なごころ

と出でレレ蛇へび名所なごころ 三さん蛇へび名所なごころ 脱だつ蛇へび名所なごころ 蛇へび名所なごころ 蛇へび名所なごころ 蛇へび名所なごころ

蛇へび穴あな名所なごころ 八はち名所なごころ 食しょく名所なごころ 秤はかり名所なごころ 秤はかり名所なごころ 秤はかり名所なごころ 秤はかり名所なごころ 秤はかり名所なごころ

神かみ祇ぎ 并な慶けい山さん名所なごころ 表へう名所なごころ 表へう名所なごころ 表へう名所なごころ 表へう名所なごころ 表へう名所なごころ

殿との名所なごころ 幣はに名所なごころ 幣はに名所なごころ 幣はに名所なごころ 幣はに名所なごころ 幣はに名所なごころ

生せい名所なごころ 十じゅう月げつ名所なごころ 襪わく名所なごころ 襪わく名所なごころ 襪わく名所なごころ 襪わく名所なごころ 襪わく名所なごころ

哀あは詞じ 紅こう脂し部ぶ名所なごころ 部ぶ名所なごころ 部ぶ名所なごころ 部ぶ名所なごころ 部ぶ名所なごころ 部ぶ名所なごころ

人ひと倫りん 碎さい陽やう侯こう名所なごころ 侯こう名所なごころ 侯こう名所なごころ 侯こう名所なごころ 侯こう名所なごころ 侯こう名所なごころ

人ひと居い所しょ 埃あい名所なごころ 埃あい名所なごころ 埃あい名所なごころ 埃あい名所なごころ 埃あい名所なごころ 埃あい名所なごころ

逸いつ兄えい名所なごころ 法ほふ名所なごころ 法ほふ名所なごころ 法ほふ名所なごころ 法ほふ名所なごころ 法ほふ名所なごころ 法ほふ名所なごころ

安やす城じやう 帝てい名所なごころ 帝てい名所なごころ 帝てい名所なごころ 帝てい名所なごころ 帝てい名所なごころ 帝てい名所なごころ

時令ときりょう 年ねん名所なごころ 年ねん名所なごころ 年ねん名所なごころ 年ねん名所なごころ 年ねん名所なごころ 年ねん名所なごころ

と之部

年ねん名所なごころ 相さう名所なごころ 相さう名所なごころ 相さう名所なごころ 相さう名所なごころ 相さう名所なごころ 相さう名所なごころ

玉たま日ひ名所なごころ 廣くわう名所なごころ 廣くわう名所なごころ 廣くわう名所なごころ 廣くわう名所なごころ 廣くわう名所なごころ 廣くわう名所なごころ

典てん某まい名所なごころ 某まい名所なごころ 某まい名所なごころ 某まい名所なごころ 某まい名所なごころ 某まい名所なごころ 某まい名所なごころ

鳥とり名所なごころ 追おひ名所なごころ 追おひ名所なごころ 追おひ名所なごころ 追おひ名所なごころ 追おひ名所なごころ 追おひ名所なごころ

斗と柄へい名所なごころ 斗と柄へい名所なごころ 斗と柄へい名所なごころ 斗と柄へい名所なごころ 斗と柄へい名所なごころ 斗と柄へい名所なごころ

女にょ用りやう名所なごころ 千せん名所なごころ 千せん名所なごころ 千せん名所なごころ 千せん名所なごころ 千せん名所なごころ 千せん名所なごころ

女にょ用りやう名所なごころ 千せん名所なごころ 千せん名所なごころ 千せん名所なごころ 千せん名所なごころ 千せん名所なごころ 千せん名所なごころ

女にょ用りやう名所なごころ 千せん名所なごころ 千せん名所なごころ 千せん名所なごころ 千せん名所なごころ 千せん名所なごころ 千せん名所なごころ

へ哀無人居名(時)十四

夜山水名

外権 外敷系 冰居 紫窠窠樹 算

笈竹 夜分 夕居火 送火 火伴 照村 五月

山 山火 燒麻 燈 燈籠 床 床入 床座

門迷 右左 鷄の声 非夜 泊 泊指 去 泊

舟 戸を圍う 戸を完 戸を仰 鷄の別名

泊山 水邊 算 非水 管 登 厩 名所

破道山 越え 辺 地 城 飛火 地 和 遠里 小 陸

祇上 糸 糸 糸 羽 志 塚 城 十市 里 糸 鞠 岳 城

糸 綱 の 牧 袴 鞠 の 浦 後 時 の 浦 七 糸 世 比 淡 紺

糸 浦 の 袴 七 十 津 川 糸 馬 の 小 川 糸 利 根 川 上

袴 衣 の 玉 川 袴 十 袴 里 英 十 編 の 虎 丘 糸 山 江

糸 龍 の 山 江 戸 隠 山 代 戸 籠 津 城 迹 跡 籠 雲 籠

相 屋 城 糸 籠 籠 の 糸 日 渡 月 袴 日 実 渡 袴 糸

糸 の 袴 英 糸 古 洛 洲 名 蓮 芽 山 仙 居 豊

葦系 天象 日雲天 飛妖火 障物 虎が

淡雨 五月廿八日 猿脚 弓女 泊船 渡海 渡

海 船 風 舳 冬 の 羽 吹 非 風 冬 の 羽 吹

火 舳 燈 火 照 村 五月 燈籠 但一燈籠 燈籠 六

ち之部

時令 子代の去 暮 帳 絨 正 帳 出 日 仲 春 二 月

中和節 竹秋 三 重 三 三月 仲夏 四月 仲夏 五月

池 鯉 鮒 の 市 二 月 廿 二 日 廿 五 日 廿 八 日 廿 九 日

早 六 月 竹 婦 人 竹 奴 以上 六 月 星 を ぎ ぎ 中 元 七 月 十

暮 秋 秋 の 吳 名 仲 秋 八 月 竹 去 日 中 商 日 重 陽

九 月 重 九 日 辛 陽 の 宮 日 暢 月 十 月 仲 冬 十 月

帳 卷 の 法 十 月 中 の 廿 五 日 除 月 十 二 月 忌 路 の 改 五 月 十

檢 罪 遠 使 五 京 子 糸 糸 笑 十 二 月 前 日 終 夜 除 夜 中

啓 終 季 五 植物 糸 糸 菜 正 見 紅 柿 見 橘 二 見 橘

生食衣神教

芒三丁子三 汎丁花日 長去日 菜攝日 菜桃去

去菜 菜笠菜日 芒の養日 草石磐地 子菜の芒

芽萱日 契菜九 赤代又菜日 松跡散九

散紅系九 菜の花日 力菜日 養の芒と撰行是 全行

生敷 地虫元老 ちろ虫七きり 又よと 昭七の虫之

符之 父老 御日 街 三冬 七菜 鹿を抜ハ 去菜 去きり

ちりく冬日 食敷 地黃粥 地液純身酒 日

飲入 不ぞ 添すく 菜試 三粒 五口 切 智恵

粥 十月九日 智恵 地黃菜 終 竹系 日 陳菜日

菜日 衣類 地白 地黒 地緋 以上 ぬ女 夏衣の

神祇 竹生 湯敷 三芽 竹の 齋 竹生 湯敷

十胡 筑 菜 結 漆 紫 十昔 破 凡 行 七き 禰 地神

法衣 長友 伊勢の 衣 法守 釈教 文山

忌 十月 長 誨 芸 六月 四月 地 花 系 七月 智 陀 忌 十

日 智 若 大 師 忌 十一月 智 棧 院 丹 忌 十二月 六月 年

長老 仁 持 任 假 任 職 智 識 華 湯 持

仙 持 戒 耻 少 地 獄 畜 生 乃 地 名

重 綴 衣 祠 千 話 子 活 糸 契 契 並 契

の 菜 誓 乳 寺 近 坊 女 樂 夜 三

乳 守 女 布 買 無 常 定 業 力

為 中 院 人 倫 智 者 乳 持 祖 父 嫡 子

婿 男 婦 孫 兒 仲 人 杖 老 人 長 老 町 人

非 人 勅 使 地 次 地 主 長 老 中 間 町 代

居 所 亭 帳 臺 子 老 柱 柏 居 前 三 業 平 乃

水 辺 御 三 地 門 網 池 辺 才 流 名 所

扶 父 山 武 竹 生 島 江 芽 淳 海 橋 子 代 の 古 瓦 城

子 尊 山 册 子 兼 川 流 子 兼 住 徳 子 子 の 廣 徳

隈 川 代 子 安 の 燈 籠 乳 子 勢 味 名

子 尊 山 册 子 兼 川 流 子 兼 住 徳 子 子 の 廣 徳

隈 川 代 子 安 の 燈 籠 乳 子 勢 味 名

子 尊 山 册 子 兼 川 流 子 兼 住 徳 子 子 の 廣 徳

隈 川 代 子 安 の 燈 籠 乳 子 勢 味 名

長安劫之 天象 近星

り之部

時令 立春 履端の慶 曆時 五
節 綠秀 流盃 三樓人 立

夏朔 流螢 林鐘 律 立秋 涼月

律の調 良夜 立冬 節

律橙 陵冬 良月 栗烈 節

降冬 流年 呂の潤 刺病 植物

論旨 林檎 琉球 林檎 利根

草 林檎 琉球 芋 龍騰

冰柱 柳文 柳宮 衣敷 龍

騰衣 神祇 龍 龍 龍 龍 龍 龍

系 純 龍 龍 龍 龍 龍 龍

親教 係 仁 云 龍 龍 龍 龍

立像 律宗 律師 律寺 律院

論 論 論 論 論 論 論 論

論 論 論 論 論 論 論 論

論 論 論 論 論 論 論 論

論 論 論 論 論 論 論 論

論 論 論 論 論 論 論 論

論 論 論 論 論 論 論 論

論 論 論 論 論 論 論 論

論 論 論 論 論 論 論 論

論 論 論 論 論 論 論 論

論 論 論 論 論 論 論 論

論 論 論 論 論 論 論 論

論 論 論 論 論 論 論 論

論 論 論 論 論 論 論 論

論 論 論 論 論 論 論 論

論 論 論 論 論 論 論 論

論 論 論 論 論 論 論 論

論 論 論 論 論 論 論 論

論 論 論 論 論 論 論 論

論 論 論 論 論 論 論 論

論 論 論 論 論 論 論 論

り 長無水名凡ぬ時極生食衣神意 十九

居水名(3)植生叙述(時)

漫出窓 費本 水辺 泥布之曝

名所 布(織物)

3之部

植物 劉寄奴 四又盧陀 德紅 生敷 翠

流精 流精 流泉

之部

時令 大傍 述羽 鬼赤木 女

叙位 八日 大芥 汎 涉連 秋 鬼 述

男 踏歌 三月 女 湯 奇 六月 廿 節 分 日 廿 九 日 吉 女 礼

者 述 日 三 月 月 日 繼 秋 日 馳 新 日 小 草

生 月 二 月 鬼 押 二 月 日 仔 替 的 伴 大 于 三 大 系

志 五 月 丹 波 大 系 の 社 垂 の 涉 紅 虫 干 六 月 五 日 牽

牛 七 月 浦 踏 七 月 月 亭 壳 筭 七 小 田 三 秋

晚 稻 日 落 水 九 豺 秋 祭 祭 九 大 系 秋

志 九 月 廿 三 日 之 月 夜 行 伴 落 葉 文 非 極 述

冬 三 教 寺 日 冬 の 庄 不 と 夜 寺 空 巨 建 月 小 柱

炭 日 温 石 日 帶 解 十 月 月 又 七 子 大 又 子 兒 の

朔 日 二 月 白 水 賣 廿 五 日 夜 鬼 打 豆 賣

鬼 外 日 追 儼 見 見 大 海 月 子 兒 岳 子 大 系

雜 候 之 候 夜 候 夜 候 夜 候 夜 候 夜 候 夜 候 夜 候 夜 候

大 海 日 植物 親子 孝 齋

蒿 摘 日 猪 薊 二 述 搦 三 紅 毛 茨 日 伏 子

山 吹 踏 草 日 落 葉 日 四 時 多 候 所 鬼 百 合 燕

燕 六 根 之 白 旋 覆 花 七 中 切 多 日 女 亦 也 日

男 前 花 日 茶 花 日 秋 三 秋 上 凡 日 鬼

芒 日 生 浦 利 木 日 尾 花 八 日 落 心 之 也 洋 葉

紫 花 死 八 日 落 葉 日 大 葉 九 日 落 葉 日 乙 女 也

日 落 老 母 草 矣 九 日 落 葉 日 落 葉 日 落 葉 日 尾

花 也 日 晚 稻 日 述 稻 日 落 葉 日 落 葉 日 落 葉 日

植

生食夜神

落葉系十月 氷柱 織物のち 尾九月

毛十月 生類 親雀 九月 尾九月

石鯛魚 九月 鬼九月 七尾九月 越九月

小の果 十月 食類 押鮎 八月 大福八月 海

髮海苔 十月 仲籠 八月 大福八月 海

穉十月 穉十月 穉十月 穉十月 穉十月

穉十月 穉十月 穉十月 穉十月 穉十月

穉十月 穉十月 穉十月 穉十月 穉十月

穉十月 穉十月 穉十月 穉十月 穉十月

穉十月 穉十月 穉十月 穉十月 穉十月

穉十月 穉十月 穉十月 穉十月 穉十月

穉十月 穉十月 穉十月 穉十月 穉十月

穉十月 穉十月 穉十月 穉十月 穉十月

穉十月 穉十月 穉十月 穉十月 穉十月

穉十月 穉十月 穉十月 穉十月 穉十月

穉十月 穉十月 穉十月 穉十月 穉十月

穉十月 穉十月 穉十月 穉十月 穉十月

穉十月 穉十月 穉十月 穉十月 穉十月

穉十月 穉十月 穉十月 穉十月 穉十月

穉十月 穉十月 穉十月 穉十月 穉十月

穉十月 穉十月 穉十月 穉十月 穉十月

穉十月 穉十月 穉十月 穉十月 穉十月

穉十月 穉十月 穉十月 穉十月 穉十月

穉十月 穉十月 穉十月 穉十月 穉十月

穉十月 穉十月 穉十月 穉十月 穉十月

穉十月 穉十月 穉十月 穉十月 穉十月

穉十月 穉十月 穉十月 穉十月 穉十月

穉十月 穉十月 穉十月 穉十月 穉十月

穉十月 穉十月 穉十月 穉十月 穉十月

穉十月 穉十月 穉十月 穉十月 穉十月

穉十月 穉十月 穉十月 穉十月 穉十月

穉十月 穉十月 穉十月 穉十月 穉十月

穉十月 穉十月 穉十月 穉十月 穉十月

穉十月 穉十月 穉十月 穉十月 穉十月

穉十月 穉十月 穉十月 穉十月 穉十月

穉十月 穉十月 穉十月 穉十月 穉十月

穉十月 穉十月 穉十月 穉十月 穉十月

穉十月 穉十月 穉十月 穉十月 穉十月

述人居夜山水名

怨念 怨念 女おんな 年とし 白しろ

老おいの命いのち 老おい局いきやう 老おいのまま月つき 親おや子こ 孝こころ 家いえ 衰おとろ

老おいの坂さか名なのの附つけ 冰こおり述つと 愚おろ瘡かさ人ひと倫りん 親おや夫うそ

伯おぢ父ちち 伯おぢ母はは 傳つと御ご 家かにに 翁おきな 昆こん弟てい 童どう男なん 小こ兒ご

甥せう男なん女めい乙お女んな 古ふる乳ちのち母はは人ひと 柳やなぎ傳つと母はは 踊おど子こ

冰こおり人ひと 愛あい八はち作さく 甥せうのの 鬼おに 啞お和わ尚しょう 各ご 已い推おし

居所 大おほ江え殿どの 神かみまま油あぶら系けいおおままりり 折をり殿どの 表おもて門かど

表おもて長なが家いえ 虫むし叻ふつ 襲おそ本ほん 檻かご 屋や 段だん 泉いづみ 仍なお

夜よ分ぶん 送おくり火ひ 火か 起おこ 大おほ松まつ 明あきら 月つき 白しろ木き 賣うり 節せつ 分ぶん

冰こおり夜よ 冰こおり火か 燒や 山やま 岳だけ 尾お 上のうへ 小こ 島しま

小こ 壁かべ 老おいのの坂さか名なのの附つけ 冰こおり山やま 小こ 壁かべ 氷こおり邊へ 沖おき

仲ななのの 吹ふ風かぜ 大おほ古ふる 船ふね 大おほ津つ 名なのの 辨わきま 斗たう

冰こおり水みづ 小こ 田のりのの 橋はし 思おものの 夙ふし 思おも 川がは 記き 考こう 倉くら

名な所どころ 小こ 倉くら 山やま 小こ 壁かべ 山やま 月つき 寺てら 信のり 山やま 寺てら 羽はね 山やま 大おほ

内うち 城しろ 大おほ 江え 山やま 面おもて 影かげ 山やま 大おほ 城しろ のの 山やま 能よ 狭せま 控かへ 山やま

大おほ家いえ 老おいのの 坂さか 丹に 多おほ 羽はね 龍りゆう 城しろ 大おほ 虎こ 本ほん 賣うり 日ひ 大おほ 京きょう 掛か

小こ 壁かべ 大おほ 京きょう 日ひ 大おほ 後ご 旗はた 琴こと のの 里さと 祭まつり 小こ 壁かべ のの 牧まき

尾お花はなのの 牧まき 草くさ 堂どう のの 海うみ 志こころ 帯おビ 丸まる のの 池いけ 大おほ 津つ 大おほ 津つ 雄おとこ

清きよ 更さら 屋や 久ひさ のの 傍そば 大おほ 井い 川がは 寺てら 月つき 記き 思おも 川がは 能よ

結むす 後ご のの 橋はし 更さら 尾お 上のうへ 松まつ 日ひ 津つ 寺てら 堂どう 旗はた 住すま 山やま 大おほ 京きょう 掛か

小こ 乘り 抽ひ 城しろ 鳴な 呼よ のの 浦うら 寺てら 寺てら 山やま 尾お 音ね 堂どう のの 瀬せ 城しろ

押お のの 冥よみ 更さら 大おほ 高たか 濠せう 老おい 廿に 山やま 去い 老おい 蕪わ のの 杜つら 白しろ

澳おく 津つ 波なみ 沖おき のの 小こ 島しま 廣ひろ 沖おき 津つ 波なみ 山やま にに 濠せう のの 濱ま 能よ

陪お 橋はし のの 濱ま 能よ 石いし 門かど 能よ 繼つぎ のの 津つ 水みづ 城しろ 能よ

のの 伴たな 生なま のの 浦うら 存ぞん 祭まつり 面おもて 影かげ 山やま 能よ 降くだ 物もの 清きよ 海うみ 能よ

空うら 雲くも 三さん 空うら 雲くも 三さん 大おほ 雪ゆき 土つち 大おほ 石いし 能よ 冰こおり 旗はた 小こ 島しま

市いち 園えん 所ところ 風かぜ 躰たて 虎こ 萩あき 大おほ 丸まる 大おほ 石いし

冰こおり 風かぜ 萩あき のの 燒や 系けい 火か 鉢ばち 照あかり 冥よみ 七しち 空うら 巨こほろ 燧たいまつ 三さん 冬ふゆ

煨あぶ 冰こおり 火か 思おも のの 燧たいまつ 三さん 冬ふゆ

をを 降くだ 風かぜ 火か 部ぶ

名加時

氷水 汲川

名所

海の山石 和斬定の系

和歌浦 和田味 蒲田の岬 若松系 吾
立松城 忘川 甲 不忘山 奥湧上の池 和賀川 系

別の湯 氷後 汲川

加之部

時令

改年 且改旦 日 岡端 日 傍松 日 傍竹 日

傍繩 日 傍葉 日 傍海老 日 傍炭 日 榎 日 榎 日

榎栗 日 榎 日 榎 日 榎 日 榎 日 榎 日 榎 日

傍條 日 門松 日 門の神 日 門の礼 日 出

初日 夏正 日 辰 日 月 日 粥 日 杖 日 月 日 是 日 是 日 是 日

粥の本 日 粥 日 傍 日 傍 日 傍 日 傍 日 傍 日

傍 日 傍 日 傍 日 傍 日 傍 日 傍 日 傍 日

傍 日 傍 日 傍 日 傍 日 傍 日 傍 日 傍 日

傍 日 傍 日 傍 日 傍 日 傍 日 傍 日 傍 日

傍 日 傍 日 傍 日 傍 日 傍 日 傍 日 傍 日

傍 日 傍 日 傍 日 傍 日 傍 日 傍 日 傍 日

傍 日 傍 日 傍 日 傍 日 傍 日 傍 日 傍 日

傍 日 傍 日 傍 日 傍 日 傍 日 傍 日 傍 日

傍 日 傍 日 傍 日 傍 日 傍 日 傍 日 傍 日

傍 日 傍 日 傍 日 傍 日 傍 日 傍 日 傍 日

傍 日 傍 日 傍 日 傍 日 傍 日 傍 日 傍 日

傍 日 傍 日 傍 日 傍 日 傍 日 傍 日 傍 日

傍 日 傍 日 傍 日 傍 日 傍 日 傍 日 傍 日

傍 日 傍 日 傍 日 傍 日 傍 日 傍 日 傍 日

傍 日 傍 日 傍 日 傍 日 傍 日 傍 日 傍 日

傍 日 傍 日 傍 日 傍 日 傍 日 傍 日 傍 日

加時

三十四

雁鴛日 濡帛日 藤家日 丁未月 月桂月 八八
 癸八雷交を収日 藤見修徳日 八月十日 青き家
 醍醐枝時の日 九枝枝の嘉日 神世月 十月 風さ
 高十胡 風花十 風切藤 日甲信のまき枝 子年
 斤時百十 山家時雨日 楳冬 枝枝三 枝
 樹立日 袴次月 持枝日 大さひく去 持場 夜色
 草豆食日 神出月 月 神月日 秋葉枝 是花
 土敷見世日 相持の杖 土布の糸 文の終
 髪並 十月 被初日 糸よま玉の 鉄粉初日 是月
 清沙 土 楳日 零入 十二 零白布 日 不 不 不
 ささあつふ 十二 零垢 日 零執昔古日 零零日
 船子の 零造日 零晒日 零汁水 日 零零日 零
 蟹掛日 赤年日 極極栗実日 零く 楳実日
 ぼくく 傍松竹賣日 門松管 是日 神の杉賣
 賣日 掛乞日 雷 零初雷八 零
 植物好

文木 香散見事 是日 じま栂日 根連川 柳三
 川原栂日 門の柳日 川田事日 風堂事日 川苗
 淫藪 雙葉日 川生 芒日 棒槌 三 槌
 秋仙様 日 栂以 零日 零の花日 海棠日
 用山 礪礪 日 零 零日 零の世日 恒零事
 零の零日 零 栂の花日 遊子花日 白吉
 花日 白花日 零 零日 零香零日 風車の日
 零 零日 零 零日 零 零日 零 零日 零
 葵日 零 零日 河玉事日 零 零日 零 零日
 相子日 零 零日 川骨日 酢漿草の世日 零
 釣子日 雷 零日 柳の零 零日 零 零日 零 零日
 射于六 眼皮日 楮の花日 零 零日 零 零日 零
 梶の系 零 零日 零 零日 零 零日 零 零日
 て 零 零日 零 零日 零 零日 零 零日 零 零日
 冬丸日 斜草日 柳日 零 零日 桂の零 零日 零
 加植
 二十五

萱川八萱下折月天凡籐豆草茸日
 芥子芥日貝割菜月くま菜九 柑子九
 檀の実日柿りみぢ日楓ももぢ日川紅系日
 菜十冬柿日き紅柿日漫花日久之喫日粘
 尾花日粘芦日極の老日登門日寄筒日歌
 菜日桂糖秋柏月極日
 生敷 陽一石別
 厂の名柿日一糸花炭かぶら日白系日二上
 正洗さい川餃子日蛙日川月月蝶日
 寄居虫日飛日羽日羽多秋鱸日三蛇鳥の子日
 深呼冬四鴨糖日久とま松魚日糖灼日蚕の
 桶日蚕の簿日蚕の蛾日蜂の子日蜂羽年日
 救三改柜日牧塘吟月久月虫日歌女日割
 鴨牛日蝙蝠日解日猪の子立輕危の子赤
 見日雲日山蜘蛛生日く毛猪日鳥送七振五十
 氏神の社日二羽の鳥子ととらる蜘蛛七蛇吟日鳥
 と送る四きの鳥これらととらる蜘蛛七蛇吟日鳥

豆餅月板麻日秋代か春の屑骨を斤乾日噴粘り川系
 野日 担登日川極日厂八日厂陳日海日厂
 草日 厂の文日斤系日厂之櫃日河系
 時日 鯉日分大云杜父魚のそくある魚あそと 鴨煮る
 三冬もと 賢日 特場の冬日くもとの粒子
 老月 牡蛎日川子冬日冬甚冬 上松院中山マ
 其のまま 冬 鯉日十二 鶺鴒冬月 鴨糖日
 鴨日 食敷 鯉日 鯉日 目元日美を祝日 糖煮
 粥日 浮海若日三首日 酒若日 糶日
 煮の粥 三月日 蟹日 三ひ二番の 柏條日 五
 粉日 脩粉日 角赤日 皮練日 干瓢日
 門系七 掛索日 折糕日 折脛日
 の條日 餛子日 掛菜日 貝燒日 柏和米の勃盛日
 和気系柏梨の皮をゆりて煮る
 以て此名名の酒料は元月 川波係日二月 電の條日
 煮粉日 粥やろ月 名を施す 乾鞋日

加食

搦粟 新嘗祭 于穀 穀子味 糴 糴子 糴 糴子 糴 糴子
 日餉 法飯 日餉 日餉 糴 糴子 糴 糴子
 子幸 菓日 香抄 日 喰豆 日 衣敷 杜若衣
 帷子 五枚衣 刈萱衣 三枚衣 紙衣 三枚衣 袴衣
 被 上着 上下 被衣 紙衣 備忘 被
 帷 神祇 門の神 榎鳥 上末 唐
 葵 二月廿五日 春日祭 二月廿五日 雁 雁 雁
 踊 二月廿五日 堅田祭 四月廿五日 神衣祭
 四月廿五日 加茂祭 四月中 加茂祭 神衣祭
 山 六ヶ 山 六ヶ 山 六ヶ 山 六ヶ 山 六ヶ
 日 七月 日 七月 日 七月 日 七月 日 七月
 日 七月 日 七月 日 七月 日 七月 日 七月

桂の枝 七月 菅大 七月 河別 七月 菅田 七月
 文相撲 九月 文相撲 九月 文相撲 九月 文相撲 九月
 神の後 神 神の後 神 神の後 神 神の後 神
 立凡 十月 立凡 十月 立凡 十月 立凡 十月
 神 神 神 神 神 神 神 神 神 神
 公祀 神 公祀 神 公祀 神 公祀 神 公祀 神
 巫日 賽 巫日 賽 巫日 賽 巫日 賽 巫日 賽
 拍子 電 拍子 電 拍子 電 拍子 電 拍子 電
 御名 神 御名 神 御名 神 御名 神 御名 神
 新 新 新 新 新 新 新 新 新 新
 戒壇堂 戒壇堂 戒壇堂 戒壇堂 戒壇堂 戒壇堂 戒壇堂 戒壇堂

加 新

一日七言卷之施俄鬼七月七日より

門象七楸の火日時令七梳系施俄鬼七月十六日鎌倉

言基寺殿忌九月枯性云十月十二日被性日三

後寺海堂伽藍函丈方丈喝食以備看性

看坊戒持戒行戒律江湖壁向傍

落俄鬼言聖言此龍言性走

龕花堂階魔加持呵責無井非狀

言甘山撞句尚以下盲人の友也詞斤思

渡眼悟安髮斬神初祀念此の意

鉄梁ぞあり子侍う孫孝子親後又帳

門立垣石尺困者外解麻衣買肌川仮

初交尺梳借老兼言仮名仮歌採妓

粥杖の処よあり香道香南掛香掛山遊女

句尚内佑妙田真香盒香乃香是

香益香机陰間陰賣女私窠了鬘老

非白眉神川竹の身非勝遊女所幸當

無常殞啼ぬ旅考妃震の合三云一

述懷歎義からの雪うらの霜かま家

非述支離人倫家府以言堂母悼志

列率獠者瓦工坊者振振人倫非又耕

夫函人牛傘工笠匠後支女至抱人

非主潛女頑者河系老非人又母

敵歌採妓桂壯子淋海中琴琴後室

髮法派派登越句尚唱合令捨

言山捨得支離海盜海賊如昆巨役名

加無述人

居夜山水名

居所 高樓 仮家 勾探 浮臚 鏡 筒子
 家 萱菁 門 尾家 蝶股 持 拒 冠木
 門 畿門 舎 廬 登 垣 野 居 格子 竈
 圍居 厠 後架 厠 非居 尾 鞠室 之 途
 黎芳舎 夜分 神乐 神乐 神乐 神乐 神乐
 改 三 救 老 火 日 燭 日 改 空 日 麻 火 空 水 更 蘭
 斤 爰 蝙蝠 毎 韓 神 祇 十 清 水 色 せ び ぶ
 彼 誰 時 渡 方 非 夜 清 震 三 清 の 方 貴
 鷄 方 遠 山 藪 棧 兀 山 崖 岩 窟
 葛 城 水 辺 水 至 飛 貝 乳 燕 子 花 夏
 白 吉 花 日 覓 龜 井 門 骨 櫛 形 代
 流 六 河 康 擁 劍 舞 川 竹 六 川 竹 の 志
 浮 手 経 冰 水 津 文 彼 岸 尺 烏 鷲 橋
 川 竹 震 の 綱 三 辰 の 海 川 竹 の 志 名 所
 雲 山 城 竹 長 山 神 隆 山 甲 斐 の 白 炭 甲 藤

金 山 神 村 山 紀 言 神 之 玉 川 龍 山 先
 萱 山 拍 合 床 豆 辰 實 武 櫻 井 の 杜 櫻 子
 の 象 和 凡 の 表 大 偶 甚 日 控 和 柏 野 神 乐
 の 墨 城 斤 意 の 墨 川 辺 の 里 益 徳 の 里
 鏡 の 右 に 堯 の 宥 紀 狂 危 の 池 加 志 布 の 池
 賢 田 の 浦 唐 の 浦 由 日 の 浦 務 留 の 浦 唐
 浦 防 斤 見 の 浦 全 分 務 障 が 碑 統 赤 島
 左 笠 徳 島 野 野 野 門 城 桂 川 斤 芝 川 河 加
 古 川 掃 飛 井 の 志 桂 本 羽 神 路 の 神 日 神
 傍 杉 神 南 極 の 表 神 並 の 杜 後 の 炭 和 葛
 城 山 和 益 益 山 鏡 山 鏡 池 秀 雲 嶽
 秀 香 山 秀 麻 脊 山 城 赤 山 上 川 萱 の 実
 能 彦 傍 に 唐 人 漢 唐 の 儀 月 風 速 の 浦 養
 嶋 地 小 杜 河 系 院 系 金 沢 文 庫 武 小 桑 取 全
 分 活 嶽 系 固 形 門 古 城 繪 の 園 山 日 光 峩 嶺 山 此 の

加名

天降降辰風火よ時

天象 鳥鵲橋社甘露を降氏 終

雷 寶物 辰三 神弓 暈 降物 斤

時雨 風花 帷子 雪 非降 辰の香 終

雲月川音の雨月川音の対る 旗 旗 門出

輕尻 夜寝の旗 川音の旗 旗 旗 旗 旗

旗 旗 旗 旗 旗 旗 旗 旗 旗 旗

風 旗 旗 旗 旗 旗 旗 旗 旗 旗 旗

風 旗 旗 旗 旗 旗 旗 旗 旗 旗 旗

旗 旗 旗 旗 旗 旗 旗 旗 旗 旗

旗 旗 旗 旗 旗 旗 旗 旗 旗 旗

旗 旗 旗 旗 旗 旗 旗 旗 旗 旗

旗 旗 旗 旗 旗 旗 旗 旗 旗 旗

旗 旗 旗 旗 旗 旗 旗 旗 旗 旗

旗 旗 旗 旗 旗 旗 旗 旗 旗 旗

旗 旗 旗 旗 旗 旗 旗 旗 旗 旗

旗 旗 旗 旗 旗 旗 旗 旗 旗 旗

旗 旗 旗 旗 旗 旗 旗 旗 旗 旗

旗 旗 旗 旗 旗 旗 旗 旗 旗 旗

旗 旗 旗 旗 旗 旗 旗 旗 旗 旗

旗 旗 旗 旗 旗 旗 旗 旗 旗 旗

旗 旗 旗 旗 旗 旗 旗 旗 旗 旗

旗 旗 旗 旗 旗 旗 旗 旗 旗 旗

旗 旗 旗 旗 旗 旗 旗 旗 旗 旗

旗 旗 旗 旗 旗 旗 旗 旗 旗 旗

旗 旗 旗 旗 旗 旗 旗 旗 旗 旗

旗 旗 旗 旗 旗 旗 旗 旗 旗 旗

旗 旗 旗 旗 旗 旗 旗 旗 旗 旗

旗 旗 旗 旗 旗 旗 旗 旗 旗 旗

旗 旗 旗 旗 旗 旗 旗 旗 旗 旗

旗 旗 旗 旗 旗 旗 旗 旗 旗 旗

旗 旗 旗 旗 旗 旗 旗 旗 旗 旗

旗 旗 旗 旗 旗 旗 旗 旗 旗 旗

旗 旗 旗 旗 旗 旗 旗 旗 旗 旗

旗 旗 旗 旗 旗 旗 旗 旗 旗 旗

旗 旗 旗 旗 旗 旗 旗 旗 旗 旗

新改忌共月櫻玲新第の伝奉 浴室伝奉のやぐ

意詞 娘よ入夜遠 宵の約束よ

吉原 無常 冥途 世ふき人 述懐

渡世 世の管 世後業 齡 東門 世を

背世を厭ふ 世を捨て 世の憂 人倫 娘

附親 女子 寮門 庸人 男丁

淋人 与力 吉世の玉栖 居所 蓮生

の宿 夜の所 浴室 柳 夜分 宵雪

櫻夜 夜半 桜更 秋夜 夜を多き

秋夜 夜を待月 秋

山藪 横門 山 芳世 世のたぐ

蓮池 水辺 夜川 夜振 吉井山和橋

山泉 良家 獄 呼子の松系 夜を星 尾

傳言の入江 丁渡 呼子の漢尾 万代の漢丹後

夜中 呼子 与謝の海舟 四百の東勢 漢門 横門

吉井が獄 天象 四方の光

奔星 降物 夕立 夜露 秋 猿辨 漢乃

川 弘 遊 芳泉の縁 風辨 夜嵐

た之部

時令 立松 櫻 櫻 横門 桃 仁湯を

腹元 桃湯 大悪露 玉打 宝弘 友

店卸 桃符 桃板 桃梗

依累 太皞 太皞 太皞

大元師法 大元師法

内宴 探春宴 踏歌

田を打 田を打 田を打

踏歌 踏歌 踏歌

踏歌 踏歌 踏歌

踏歌 踏歌 踏歌

踏歌 踏歌 踏歌

踏歌 踏歌 踏歌

踏歌 踏歌 踏歌

踏歌 踏歌 踏歌

踏歌 踏歌 踏歌

雛日暖系三立桶改日六日大退虫の呪四月八日俗

をつり又ハハ竹の竹植日五月十三日竹中の神水五月廿日桃六月

符日九日田植五月廿日田之唄日田

大暑六月丹波太郎其の弟の高植虫六月

日九月九日納涼十月十日外の皮利六日葛草日抱

籠日儼及居七夕七夕女日菫物日七夕

穀日短冊外賣セ数目踊七サ彩古虫

于日手向の布日内裏法焼籠日言

焼籠日大文字の火日六月十日立山日

灵市日蜻市日六月十日流の文云佛

踊日竜田日六月十日玉免日立待

月日田の田の田の田の田の田の

特情の節憑の節供田の田の田の田の田の

端の月八月十月十月十月十月十月十

九月九月九月九月九月九月九月九

三冬氷三日長湯日湯日湯日湯日

聖日竹日竹日竹日竹日竹日竹日

短日大日大日大日大日大日大日

探梅上日大日大日大日大日大日

竹子子日子日子日子日子日子日

葎若苗日大日大日大日大日大日

府君日日日日日日日日日日

様日日日日日日日日日日日

日日日日日日日日日日日日

合日日日日日日日日日日日

子日日日日日日日日日日日

三日日日日日日日日日日日

菘菜の花日日日日日日日日日日

甄日日日日日日日日日日日

甄日日日日日日日日日日日

生食

五蜀黍八行茄子日五つき日梅の毛

竹を伐月陰期出栗桐の実九大白栗の毛

竹の葉の葉日苜蓿苗日竹の葉系

竹垣日冰植 薪橋の枝 生敷 大黒

虫有於無少三云田螺ニ有化七格とあり龍

芝了云々海上ノ有の巢三有の志傳日有の

樹入明橋を四玉連多一後さる有田秋有

苦脊有以上時夢喰虫四有羽アひを智六

蟻虱同有の樹が七月十有有の山割日九五日

有打七有のひふと有有と有日有の山取り日

蜻蛉日田の出送日太刀魚八田手と有日有

有日有日大日沈危日結日有日有日有

有有有の樹を有程と有日食敷 行燈采

桃花粥三月有食の筆清る四及有古有六有

柳三茸割九月系有根大根風吹三鶏卵

酒冬沃有仕込土 朔味有和 硯硯味 豆油 菓子

難の穀 蜻の搦 熨 衣敷 橋衣 月

連戸食 杖 非衣 七夕の衣

神社 大黒の湯 正月三日 乃の古 祭 二月九日 太宰

府云月 龍田祭 四月四日 尚麻祭 四月十日 多賀

祭 四月十日 大神山 太子山 有山 蛸蟬山

去引の 車樂 六月十日 硯硯祭 九月九日 有

室の市 九月十日 有社 多武山 祭 九月十二日

硯硯祭 九月九日 有祭 九月十日 有祭 七月

此祭 有祭 有祭 有祭 有祭 有祭 有祭 有祭

祭 十月十日 大嘗會 天子御位 有祭 有祭

瑞籬 滝宣 太々神樂 有祭 有祭 有祭 有祭

冰神 龍宮 龍田姫 有祭 有祭 有祭 有祭

麻凍 有祭 有祭 有祭 有祭 有祭 有祭 有祭

衣神叙

意無述人

寺冥帳七月十六日 達于忌五月廿五 新の懼十月八日

五子地中 大師薄十月廿六 大徳吉岡山忌十月廿七

十月廿八 大仏様拂十月廿九 大妙忌十月三十 魂系十一月

十一月 壇特山陀摩尼十一月 檀林十一月 滝辨十一月 桑毘十一月 寺向

後信道心十一月 非釈十一月 大徳十一月 衣詞十一月 玉章十一月

級鬼思穀穀女十一月 伊達十一月 級十一月 級十一月 級十一月

玉掃匣十一月 立少十一月 立君十一月 丹花十一月 層十一月 鬘十一月 立名十一月

立名十一月 抱合十一月 戲十一月 風流十一月 士十一月 風流十一月 女十一月 姐十一月 巳十一月 巳十一月

玉藻系 玉出十一月 玉出十一月 玉出十一月 玉出十一月

非衣十一月 嗜十一月 手十一月 梳十一月 梳十一月 梳十一月 梳十一月

酒魂窮魂十一月 結十一月 招魂十一月 述懐十一月 述懐十一月 述懐十一月

人倫十一月 且那十一月 宅母十一月 宅母十一月 宅母十一月 宅母十一月

遊士十一月 凡人十一月 黎肯十一月 田守十一月 玉人十一月 遊人十一月 遊人十一月

遊人十一月 遊人十一月 遊人十一月 遊人十一月 遊人十一月

遊人十一月 遊人十一月 遊人十一月 遊人十一月 遊人十一月

遊人十一月 遊人十一月 遊人十一月 遊人十一月 遊人十一月

遊人十一月 遊人十一月 遊人十一月 遊人十一月 遊人十一月

遊人十一月 遊人十一月 遊人十一月 遊人十一月 遊人十一月

遊人十一月 遊人十一月 遊人十一月 遊人十一月 遊人十一月

遊人十一月 遊人十一月 遊人十一月 遊人十一月 遊人十一月

遊人十一月 遊人十一月 遊人十一月 遊人十一月 遊人十一月

遊人十一月 遊人十一月 遊人十一月 遊人十一月 遊人十一月

遊人十一月 遊人十一月 遊人十一月 遊人十一月 遊人十一月

遊人十一月 遊人十一月 遊人十一月 遊人十一月 遊人十一月

遊人十一月 遊人十一月 遊人十一月 遊人十一月 遊人十一月

遊人十一月 遊人十一月 遊人十一月 遊人十一月 遊人十一月

遊人十一月 遊人十一月 遊人十一月 遊人十一月 遊人十一月

遊人十一月 遊人十一月 遊人十一月 遊人十一月 遊人十一月

遊人十一月 遊人十一月 遊人十一月 遊人十一月 遊人十一月

遊人十一月 遊人十一月 遊人十一月 遊人十一月 遊人十一月

遊人十一月 遊人十一月 遊人十一月 遊人十一月 遊人十一月

遊人十一月 遊人十一月 遊人十一月 遊人十一月 遊人十一月

居夜山水名

州四

降(礼)時植

礼の敷城より天系志竹田の里城言安里何古物の浦松言所の濱松言所の浦遠田子の浦...
出 手抗體和橋の小清の傍城橋の名は捨田
川 和龍尾川後田上門に玉清川に玉川
尚麻和言雄城作の下乃後多胡の碑上武
隈の松受道成と紀田毎の月行言清川に
立山城辰の市和多賀城要玉造捨城の沃
お右宰府勢焚火山隈 非名 檀特山
降物 包ひら香三 玲瓏 秋 出雲も出

礼之部

時令 料の物 又古の物と他小倉一況は礼性...
辰 正月七日 辰 二月 列見 上位に...
連雜 月和名村...
月の礼燕 八月 礼扇 糒 植物 連翹 三 合 法 日

蓮 蓮華 蓮華 蓮華 蓮華 蓮華 蓮華 蓮華

神祇 例幣 九月 例幣 例幣 例幣 例幣

親教 蓮如忌 三月 九月 蓮華 蓮華

衣 蓮華 蓮華 蓮華 蓮華 蓮華 蓮華

祖 祖 祖 祖 祖 祖 祖

恋 恋 恋 恋 恋 恋 恋

人倫 連枝 烈女 連中 連元

居所 櫛子寮 蓮居 蓮華生

水 蓮 蓮 蓮 蓮 蓮 蓮

名所 蓮居 蓮華生

時令 奏瑞 奏賀 日 袖 毬 打 日 送 送

續 續 續 續 續 續 續

生神 親 恋 述 人居 水名 予 時 卅五

之部

北九日 處 日 日 日 日 日 日

時 卅五

植食夜神釈意

神子 祖 暑 六月 添水 三 不 意 八 袖 財 白 湯 三

後 の 時 節 三 惜 祭 三 月 植 物 蠶 豆 三

そ ら 豆 五 神 湯 三 月 仙 舟 七 甚 高 麦 の

花 八 麦 芋 日 獲 我 兼 九 背 向 八 美 兼 三 洗 三 蕎

麦 刈 九 松 木 粒 冰 柱 桑 采 食 敷 三 日

湯 三 三 日 糕 日 宗 本 身 法 三 二 歳 高 三 年 中 判 抄

ば 切 粒 形 三 日 夜 敷 袖 素 絹 尺 麻 扱 深

絹 神 祇 獲 民 将 来 の 札 三 月 十 九 日 園 韓 支

神 系 三 月 上 世 宮 内 省 三 祭 中 三 月 十 日 其 約 三 日

釈 教 三 日 佛 古 灌 頂 三 宗 因 忌 三 月 十 日 曉 三 日

世 祖 師 佛 祿 佛 正 佛 部 佛 素 絹 三 日

備 球 釈 深 紙 三 日 意 詞 傍 三 日 履 三 日

侍 女 虚 憑 虚 蕙 元 極 言 又 背 三 日 中

袖 の 付 際 考 袖 塞 袖 の 紐 三 日 神 の 考 三 日

袖 の 雨 日 神 の 時 雨 日 十 日 神 門 夜 通

非 意 精 無 常 卒 終 終

送 葬 述 懐 三 日 色 人 倫 祖 父 祖 母 三 日

从 三 身 妻 奏 者 所 人 宗 通 庶 子 際 道

拙 遊 人 祖 師 の 名 系 俗 傍 居 所 外

面 越 門 遊 夜 三 日 曉 山 敷 岨 遊 山

拙 人 水 辺 添 水 三 日 及 橋 名 所 袖 三 日 浦 武

袖 師 三 浦 考 神 の 浦 三 日 神 忌 の 浦 三 日 外 の 漢 三 日

神 忌 山 考 袖 の 漢 三 日 免 我 三 日 檢 三 日 全 三 日 考 三 日

系 代 考 根 の 松 三 日 梅 三 日 三 日 三 日 三 日 三 日

空 陸 三 日 三 日 送 別 三 日 風 三 日 三 日 戰 三 日

天 象 三 日

つ 之 部

時 令 包 井 暴 踏 の 危 丁 三 日 系 官 除 目 三 日

三 日 月 三 日 梅 三 日 三 日 三 日 三 日 三 日

三 日 三 日 三 日 三 日 三 日 三 日 三 日 三 日

三 日 三 日 三 日 三 日 三 日 三 日 三 日 三 日

三 日 三 日 三 日 三 日 三 日 三 日 三 日 三 日

三 日 三 日 三 日 三 日 三 日 三 日 三 日 三 日

三 日 三 日 三 日 三 日 三 日 三 日 三 日 三 日

三 日 三 日 三 日 三 日 三 日 三 日 三 日 三 日

三 日 三 日 三 日 三 日 三 日 三 日 三 日 三 日

三 日 三 日 三 日 三 日 三 日 三 日 三 日 三 日

三 日 三 日 三 日 三 日 三 日 三 日 三 日 三 日

三 日 三 日 三 日 三 日 三 日 三 日 三 日 三 日

三 日 三 日 三 日 三 日 三 日 三 日 三 日 三 日

三 日 三 日 三 日 三 日 三 日 三 日 三 日 三 日

三 日 三 日 三 日 三 日 三 日 三 日 三 日 三 日

三 日 三 日 三 日 三 日 三 日 三 日 三 日 三 日

無 述 人 居 山 水 名 天 孫 風 三 時 卅 六

若の冬居日 叙教 ばし仏なる謂 杜多

此宛袋 雲香 於修形 山 簾 簾

其眼 其縁 過 夜 過 夜 過 夜

つれな人 連傍 告 告 告 告

仇和粉 籠 籠 籠 籠

附指 附指 附指 附指

特遊 特遊 特遊 特遊

無常 塚 塚 塚 塚

雲の糸 非述 釣 釣

の友日 支妻 雲絲 非人

使中夜 共連 居所 釣及 短杖 月

の宿秋 築地 築山 臺 局 書 戸 非居

迫 穿 過 堂 夜 分 雲 雲

非夜 老の 姥 山 敷 九折 非山 築山 假山

劍山 水 辺 月 月 月 月

紋 氷 柱 漆 釣 釣 瓶 水 月 月

荒波 山 老 月 弦 打 山 漢 鼓 能 能 鼓 能 鼓 能

聖 擲 躑 躑 躑 躑 躑 躑

ちの浦 橋 津 奴 の 浦 日 津 宇 津 子 角 田 川 和

通 天 橋 橋 橋 橋 橋 橋

津 田 の 細 江 月 月 月 月

非 名 鶴 の 林 筑 紫 天 象 月 月

春 の 月 月 月 月 月 月

秋 の 月 月 月 月 月 月

氷 月 の 雪 月 月 月 月 月 月

氷 月 の 光 月 月 月 月 月 月

月 の 秋 月 月 月 月 月 月

月詞

照月次月の弓月弓の交月の胤日月のこと
てんげん月夜中夜弦月月の初初月玉兔玉兔銀
 兔玉兔玉兔玉兔玉兔玉兔玉兔玉兔玉兔玉兔玉兔玉兔
 魄魄既生魄既生魄暉暉素素金波金波玉兔玉兔玉兔玉兔
 居待月居待月玉兔玉兔玉兔玉兔玉兔玉兔玉兔玉兔玉兔玉兔
 月月玉兔玉兔玉兔玉兔玉兔玉兔玉兔玉兔玉兔玉兔
 孟孟孟孟孟孟孟孟孟孟孟孟孟孟
 名月名月名月名月名月名月名月名月名月名月名月名月
 十五夜十五夜三五夜三五夜良夜良夜新月新月芋名月芋名月十六
 夜月夜月夜月夜月夜月夜月夜月夜月夜月夜月夜月夜月
 栗名月栗名月夜分夜分三月月三月月三月月三月月
 の月朔の月朔の月の月の月の月の月の月の月の月の月の月
 月十日月十日の月の出の月の出背背の月の入の月の入朔附

日夕附日日夕附日日夕附日日夕附日日夕附日日夕附日日夕附日
 弦弦弦弦弦弦弦弦弦弦弦弦弦弦弦弦弦弦弦弦弦弦弦弦
 夜桂男夜桂男玉兔玉兔玉兔玉兔玉兔玉兔玉兔玉兔玉兔玉兔玉兔玉兔
 六夜六夜玉兔玉兔玉兔玉兔玉兔玉兔玉兔玉兔玉兔玉兔玉兔玉兔
 七夜七夜玉兔玉兔玉兔玉兔玉兔玉兔玉兔玉兔玉兔玉兔玉兔玉兔
 秋秋秋秋秋秋秋秋秋秋秋秋秋秋秋秋秋秋秋秋秋秋秋秋
 湊湊湊湊湊湊湊湊湊湊湊湊湊湊湊湊湊湊湊湊湊湊湊湊
 月氷月氷月氷月氷月氷月氷月氷月氷月氷月氷月氷月氷月氷月氷
 面面面面面面面面面面面面面面面面面面面面面面面面
 雲雲雲雲雲雲雲雲雲雲雲雲雲雲雲雲雲雲雲雲雲雲雲雲
 玉玉玉玉玉玉玉玉玉玉玉玉玉玉玉玉玉玉玉玉玉玉玉玉
 入入入入入入入入入入入入入入入入入入入入入入入入
 月月月月月月月月月月月月月月月月月月月月月月月月
 火火火火火火火火火火火火火火火火火火火火火火火火
 風風風風風風風風風風風風風風風風風風風風風風風風
 火火火火火火火火火火火火火火火火火火火火火火火火火火
 風風風風風風風風風風風風風風風風風風風風風風風風

月詞 降 疎 風 火

時植生衣神教戀

ね之部

時令 年改 年始 日 年礼 日 年賀 日 年始

伏日 寝積 日 寝飽 日 子日 遊 人 月 十六

子日 遊 人 月 十六 寝積 月 廿日 寝

月 寝 子 月 廿日 寝 終 植物 根 白 菜

子日 の 松 睡 花 海 菜 根 粉 糖 の 色 四 月

睡 蓮 根 芋 三 合 飲 の 花 五 根 根 粉 芋

薺 荒 茸 八 合 飲 紅 糸 九 葱 十 根 生 敷

猫 の 赤 糸 猫 さ り 日 趨 錦 六 毛 七 根 荒

衣 敷 子 日 衣 正 根 昔 白 蒲 五 末 白 寝 万 忌

練 衣 神 衣 子 祭 十 月 子 日 大 黒 天 の 火 燒 入 日 月 日

彌 宜 釈 教 涅 盤 云 二 月 ね 八 人 像 日 練 衣

善 三 月 十 四 日 念 佛 寝 釈 迦 荒 衣 念 珠

洗 鉢 拈 香 拈 香 意 詞 閨 の 宴 寝

拍 浪 寝 礼 髮 ね ね ね 念 者 拈 瓦 垢 華 明

述 懐 年 忌 人 倫 念 者 儂 者 倭 人

年 終 人 年 季 終 祢 宜 居 所 閨

荒 戸 荒 木 戸 夜 分 寝 言 寝 免 寝 分

了 若 考 荒 眠 閨 子 待 樹 根 持 二

山 敷 衣 ね ね ね ね ね 嶺 方 ね ね ね

名 所 寝 免 の 里 隈 寝 免 の 林 ね ね ね

根 末 ね 根 末 の 里 武 風 林 嶺 渡

七之部

時 令 七 日 正 月 七 忌 内 宴 正 月 廿 日 仁 壽 殿

所 希 王 洋 行 永 日 三 苗 代 二 苗 代 垣 日 唱 冬 粉

流 離 三 甚 迫 日 夏 衣 袴 日 甚 衣 袴 日

三 三 甚 袴 袴 袴 袴 袴 袴 袴 袴 袴 袴 袴 袴

六 月 宗 良 以 袴 六 袴 の 袴 の 袴 の 袴 の 袴 の 袴

六 甚 瘦 六 甚 既 瘡 日 甚 衣 袴 日 甚 衣 袴 日

未 甚 の 限 日 甚 の 別 日 甚 衣 袴 日 甚 衣 袴 日

ね 述 人 居 夜 山 名 風 ね 時

親戀無述人居

肉付不述神乐三内宮内付不の鏡七の

社三葉家 冰神 四神 釈教 中山寺無

縁三月十六日 泣四月廿日 松波寺 納經

八月廿七日 納所 色情 情を起す 情を起す 情

情を起す 情を起す 情を起す 情を起す

情を起す 情を起す 情を起す 情を起す

情を起す 情を起す 情を起す 情を起す

情を起す 情を起す 情を起す 情を起す

情を起す 情を起す 情を起す 情を起す

情を起す 情を起す 情を起す 情を起す

情を起す 情を起す 情を起す 情を起す

情を起す 情を起す 情を起す 情を起す

情を起す 情を起す 情を起す 情を起す

情を起す 情を起す 情を起す 情を起す

情を起す 情を起す 情を起す 情を起す

情を起す 情を起す 情を起す 情を起す

情を起す 情を起す 情を起す 情を起す

情を起す 情を起す 情を起す 情を起す

情を起す 情を起す 情を起す 情を起す

情を起す 情を起す 情を起す 情を起す

情を起す 情を起す 情を起す 情を起す

情を起す 情を起す 情を起す 情を起す

情を起す 情を起す 情を起す 情を起す

情を起す 情を起す 情を起す 情を起す

情を起す 情を起す 情を起す 情を起す

情を起す 情を起す 情を起す 情を起す

情を起す 情を起す 情を起す 情を起す

情を起す 情を起す 情を起す 情を起す

情を起す 情を起す 情を起す 情を起す

情を起す 情を起す 情を起す 情を起す

情を起す 情を起す 情を起す 情を起す

情を起す 情を起す 情を起す 情を起す

夜山水名

天後風火の時極生食衣叙

成相後濟川七尾能波激院河南京唐七の地

非名 名の非 非の字とて非の字とて 天象 半天

写神 非降 浚の雨 浚の雨 浚の時雨冬

旗林 浪枕 風神 西風 靡風 靡風の字

火神 投炬火

ら之部

時令 新初 正月 居林曲 琴瑟の居 棠池 四月

棠湯 浴 浴 五月五日 棠 六月 朗景 七月 雷聲 八月

臘月 臘日 臘 臘日 臘 臘日 植物 落花 三月

蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪

蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪

蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪

蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪

蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪

蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪

蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪

蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪

蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪

蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪

蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪

蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪

蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪

蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪

蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪

蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪

蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪

蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪

蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪

蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪

蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪

蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪

蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪

蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪

蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪

蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪 蕪

植生

薄暑の狗の名勢三狗の月日 西の川村時面十

胸槁六の野 延縁三冬 林初月三月

梅五 梅五 梅五 梅五 梅五

林の巻笠日 世系の慶二

結系四 麦刈四 林五 林五 林五

木槿七 室のま口五 室九

零落子八 掠草日 掠の栗九 掠九

室の村九 麦待十 室の村日 室日

紫終 薄終 生類終

麦三 麦三 麦三 麦三 麦三

虫七 虫七 虫七 虫七 虫七

虫七 虫七 虫七 虫七 虫七

虫七 虫七 虫七 虫七 虫七

虫七 虫七 虫七 虫七 虫七

虫七 虫七 虫七 虫七 虫七

虫七 虫七 虫七 虫七 虫七

虫七 虫七 虫七 虫七 虫七

虫七 虫七 虫七 虫七 虫七

食類

結昆布日 柿干日

六の解日 柿干日 柿干日 柿干日

柿干日 柿干日 柿干日 柿干日 柿干日

柿干日 柿干日 柿干日 柿干日 柿干日

柿干日 柿干日 柿干日 柿干日 柿干日

柿干日 柿干日 柿干日 柿干日 柿干日

柿干日 柿干日 柿干日 柿干日 柿干日

柿干日 柿干日 柿干日 柿干日 柿干日

柿干日 柿干日 柿干日 柿干日 柿干日

柿干日 柿干日 柿干日 柿干日 柿干日

柿干日 柿干日 柿干日 柿干日 柿干日

柿干日 柿干日 柿干日 柿干日 柿干日

柿干日 柿干日 柿干日 柿干日 柿干日

柿干日 柿干日 柿干日 柿干日 柿干日

柿干日 柿干日 柿干日 柿干日 柿干日

柿干日 柿干日 柿干日 柿干日 柿干日

柿干日 柿干日 柿干日 柿干日 柿干日

柿干日 柿干日 柿干日 柿干日 柿干日

食衣神祝意

述人居夜名

紫の上 武蔵紫
かろく いせあはれ 冰玄 娘 いせあはれ 後志 無常

軀 暮月 述懐 望雲 僅昔 むらさきの

人倫 昔の友 昔の人 昔の妻 故人 塔

居所 藤の若 室 館 客令 棟 冥座

凝真 夜分 凝真 夜 夜分

非山 室の八 非水 非水 名所 武

室の津 虫 虫 迫 迫 林 津 里 城 田の

置郵 火 火 逆火 逆火

時令 裏白 候 候 初日 裏白 連歌

龍亦 雨水 兼 兼 兼 兼

羽 魚 魚 魚 魚 魚

扇 扇 扇 扇 扇 扇

結 結 結 結 結 結

漆 漆 漆 漆 漆 漆

虚 虚 虚 虚 虚 虚

植生

埋火日芸生土朝雲半日波等十二月廿六日

植物 菅束日独活三三五加木二燒栲日

浦架の花日卯日揚梅木...

浮海松三萍の花九...

七日...

苗香日...

橋九...

生類 魚冰上...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

食衣神教

天降降風火の時植

琉球玉 天象 為是雲 徑年物 為是霞 為

雲 降物 為是 上露 秋 冰降 雨水 中夏の

火躰 煙火 冬 持川の 筒 其

火躰 煙火 冬 持川の 筒 其

の之部

時令

尉斗儀 暴 砂 雪 氷 賭 弓 日

長采 三 山 鏡 上 築 三 遊 三

農筋 懺候 形 糶籠 砂 月 三

後の彼 暴風 後の出代 後の雜

後の月 後の名月 山 山 乃

別の 別 荷前の使 貢 十 陵

使 施 砂 砂 砂

砂 生 上 砂

食 衣 衣

神 野 野

野 野 野

野 野 野

野 野 野

野 野 野

野 野 野

野 野 野

野 野 野

野 野 野

野 野 野

野 野 野

野 野 野

野 野 野

野 野 野

野 野 野

野 野 野

の生食衣神歌無述人居水

野中の清水名所 氷水 朝の玉名所 後

氷山 野上の里に壁坂の里に壁坂の浦日

野原の傍房 野志久の里 奥野田の玉

野田の内海 野中の井武 能見寺 野中の

法水 野田の里に結露衣 野中の文城

降物 孫の香 非降 朝の玉名所 孫鱒

紫掛 非孫 野山と分 風鱒 野中の

火餅 狼烟 野中の

れ 野中の

く 野中の

時令 元朝 元三 元旦 元日 元日の節會

節 元日 戸を叩く 葉子 串打 傍日

くれ 玉名所 玉栖の奏 玉栖の奏 玉栖の奏

玉栖の奏 玉栖の奏 玉栖の奏 玉栖の奏

玉栖の奏 玉栖の奏 玉栖の奏 玉栖の奏

玉栖の奏 玉栖の奏 玉栖の奏 玉栖の奏

玉栖の奏 玉栖の奏 玉栖の奏 玉栖の奏

玉栖の奏 玉栖の奏 玉栖の奏 玉栖の奏

玉栖の奏 玉栖の奏 玉栖の奏 玉栖の奏

玉栖の奏 玉栖の奏 玉栖の奏 玉栖の奏

玉栖の奏 玉栖の奏 玉栖の奏 玉栖の奏

玉栖の奏 玉栖の奏 玉栖の奏 玉栖の奏

玉栖の奏 玉栖の奏 玉栖の奏 玉栖の奏

玉栖の奏 玉栖の奏 玉栖の奏 玉栖の奏

玉栖の奏 玉栖の奏 玉栖の奏 玉栖の奏

玉栖の奏 玉栖の奏 玉栖の奏 玉栖の奏

玉栖の奏 玉栖の奏 玉栖の奏 玉栖の奏

玉栖の奏 玉栖の奏 玉栖の奏 玉栖の奏

玉栖の奏 玉栖の奏 玉栖の奏 玉栖の奏

郭巨山六月廿五日 九夜祭六月廿五日 素

名祭八月十八日 鞍馬祭九月九日 吳服祭十月十日

明神久世 形祭九月 素木野栖文殿 荒神荒神

荒神又 地祇釈教 訓讀三月九日 朱花朱花

恩寺釈迦 遺教灌仏 元興寺万花 九九 鞍馬鞍馬

切六月廿五日 大蛇大蛇 勸学三月九月 天台天台 法華法華

掛絡九字 切切 信書弘通 釈法釈法 釈法釈法

功位功位 功位功位 九九 岳蓮岳蓮 岳蓮岳蓮

火宅火宅 回廊回廊 俱生俱生 紅蓮紅蓮 元祖元祖

慈詞慈詞 玉待玉待 荒況荒況 訂約訂約 懐妊懐妊

珠珠珠珠 のの 櫛櫛 篋篋 亡亡 八八 花花 街街 苦苦 界界

此此 傀傀 偶偶 女女 婁婁 盧盧 氏氏 楚楚 花花 陽陽 夫夫 人人 秦秦 皇皇 皇皇

無常無常 黃泉黃泉 のの 旅旅 火火 葬葬 月月 忌忌 棺棺 柩柩

述懐 悔 衆の門 是非 述 衆の心 衆の戸

草の麻 人倫 手の上 人官人 冠者 某子 某子

悪人 藟 蕘 虞人 傀 傀 人 皇 帝 黄門 皇女 醫師 官名 多 多 刑 居所

持 掾 雲 枕 木 厨 冥 木 扇 扇 手 郭 殿 戸

持 掾 笠 簾 埃 葛 登 非 居 皇 居

皇 居 の 屋 庫 裏 又 手 井 日 燈 火 宅 火 夜 分

ふ くら け 野 苦 果 て 思 考 水 鶏 五 後 抗

非 夜 苦 夜 山 敷 岫 隈 山 の 久 米 路 の 橋 石

非 山 手 の 家 集 水 辺 澳 水 鶏 五 夜 分

名 所 鞍 馬 山 城 佐 山 花 月 山 孫 皇 姫 山 城 倉

荷 山 舟 後 久 米 の 更 山 他 更 谷 栗 栖 野 呂 孫

の 里 存 手 津 野 多 津 玉 栖 和 百 海 川 抗 津 川

久 保 門 云 紅 の 村 波 花 洛 久 世 戸 後 手 の 林 城 久 入

久 松 山 後 皇 髮 山 日 光 皇 戸 の 後 上 恭 仁 の 都 城

